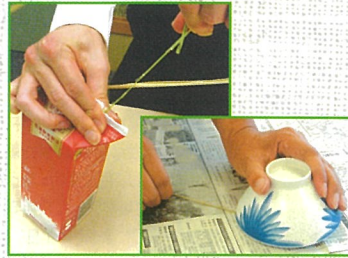


7 お米にする

もみすりには、^{なんしき}軟式野球ボールの硬さがちょうどいいよ!



①脱こく(穂からもみをとる)



茶わんや牛乳パックの中に穂を入れて引っばると、もみが容器の中に残ります。

②もみすり(玄米にする)



すりばちにもみを1握り入れ、軟式野球ボールでゆっくり上の方ですり上げます。息をふきかけて、もみがらを飛ばします。

③精米(白米にする)



玄米をビンに入れて棒でつき、出てきた粉(ぬか)はふるいなどで落とします。

上手につくるポイント

台風対策

台風などの強風の時はバケツ稲を屋内の冷房が効いていない場所に移動させましょう。

スズメ対策

稲の周りに園芸用の支柱をたて、隙間がないように網をはります。

病虫害対策

はん点などがでた病気の葉や、害虫はその場で取りのぞき、病気の稲は他の稲と離して育てます。バケツの水にボウフラが発生した時は、水と一緒に流し出して新しい水に入れ替えます。

水温管理

水は20~30℃が適温です。水温が高くなりすぎる場合は、水を入れかえましょう。



わからないことがあったら相談室に質問してね!

バケツ稲づくり相談室

☎03-6281-5822

10:00▶17:00 (土・日・祝・年末年始はのぞく)

個人情報の取り扱いについて: いただいた個人情報は、「バケツ稲づくり」事業の資料等の送付やバケツ稲づくりに関する事業のみに使います。

バケツ稲 で 検索

バケツ稲づくりマニュアル

【監修】石井卓朗(国立研究開発法人 農研機構 作物研究部門スマート育種基盤研究領域長 農学博士)
【参考文献】「お米が実った」(JA全中)「ジュニアファクトブック 食料・農業・JA 改訂版」(JA全中) シリーズ「写真でわかるほくらのイネづくり」農文協編(農文協) シリーズ「米で総合学習 みんなで調べて育てて食べよう!」横田不二子著(金の星社) 「農学基礎セミナー 作物栽培の基礎」栗原浩他著(農文協)
【編集・制作】株式会社 日本農業新聞

バケツ稲づくり事業

主催: 一般社団法人全国農業協同組合中央会
後援: 文部科学省 / 農林水産省 / 全国都道府県教育委員会連合会 / 全国市町村教育委員会連合会 / 全国連合小学校長会
協賛: 全国農業協同組合連合会 / 全国共済農業協同組合連合会 / 農林中央金庫 / 全国厚生農業協同組合連合会 / (株)日本農業新聞 / (一社)家の光協会 / (一社)全国農協観光協会 / (公社)米穀安定供給確保支援機構
推薦: 全国小学校理科研究協議会 / 全国小学校社会科研究協議会 / 全国小学校生活科・総合的な学習教育研究協議会 / 日本理科教育協会 / 日本理化学協会 / 日本生物教育会



「#バケツ稲」をつけて、SNSで取り組みを発信してね!



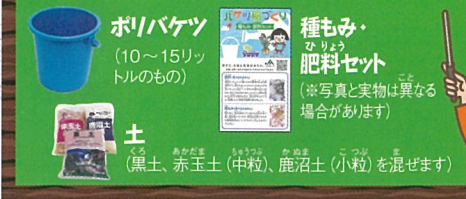
バケツ稲づくり マニュアル

マニュアル、観察ノート、指導書は、ホームページから印刷できるよ

観察しながら稲を育ててみよう!

バケツ稲づくりカレンダー

こちらを用意しましょう!



稲が成長する様子



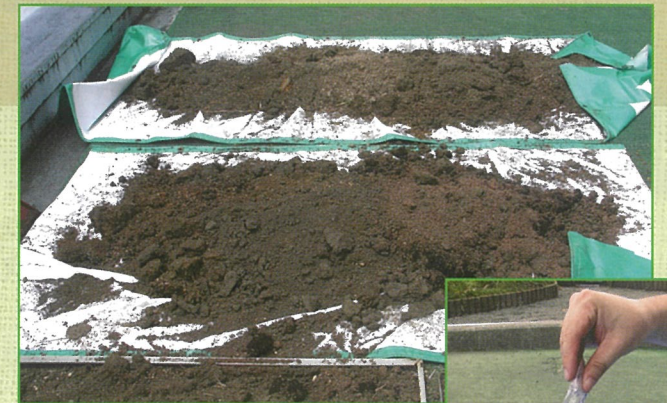
5月 6月 7月 8月 9月 10月



土の準備

土は、「黒土6、赤玉土(中粒)3、鹿沼土(小粒)1」の割合で用意し、ビニールシートなどに広げて乾かして、肥料を混ぜます。セットの肥料は、チッソ、リン酸、カリの3要素を含む化成肥料で、収穫まで肥料を追加しなくても育ちます。

使用する土の種類と注意点: 黒土の販売がされていない地域で、黒土のかわりに荒木田土を使う場合は赤玉土を2、3割混ぜてください。荒木田土もなく培養土を使う場合は、有機肥料の使用がない、または少ないものを選んでください。土の説明書に肥料入りとあるものには最初は肥料を入れなくて、中ばし終了後に肥料を入れてください。



▲かわかすと土にすんでいる菌が活気づき、稲の成長を応援してくれます。

▶肥料は、1つのバケツあたり1袋入れます。

